

商社のDX(デジタルトランスフォーメーション)が進展している。生産や販売における効率化、合理化を通じて、業界全体のサステイナブル(持続可能性)に貢献する。

製販全体の変革を

三菱商事ファッションは、アパレルの製販全体の変革を促す「3D・CGデジタルスキーム」を7月にローンチした。CAD(コンピュータ)による設計)を起点に、試作反やサンプル縫製を不要とするもの。アパレルのオンラインビジネスに適應する生産手法で、ECではCG画像処理を利用した先行受注が可能になる。同社は「これによってユーザーの利便性だけでなく、大量の生産や在庫、廃棄を回避するサステイナブルな物作りにも貢献する」としている。

同社はファッション向けの3D・CGスキームで、3Dモデリングや生地スキヤニング、レンダリングなどの各工程で、ファッション感度の高さを発揮する。「それぞれのエキスパートを内製化することで他社

加速する商社DX



「3D・CGスキーム」でファッション感度の高さを発揮する三菱商事ファッション

と差別化できる」と強調。「この部分をアウトソーシングすると技術水準の限界がきてしまう。当社は専属で3Dモデリングを担う人材を内製化して、国内外に配置することで、高度なファッションアパレルの要望に応える」としている。

同社は「デジタルは、カルチャ

ーと位置付けることが重要。デジタルファーストで様々なトライアルを先行し、ポジティブに思考する取引先がコロナ禍を通じて着実に増えている」としている。「OEMの武器になる」との発想ではなく、デジタル単体で切り離して突き詰める方針。デジタル事業単独で収益性を高めることを優先する。工場(OEM)にひも付かない施策が評

がデジタルサンプルを使って、アパレルや商社にデザイン・企画の確認を行えるようになれば、無駄な物作りを回避でき、コスト削減につながる」としている。同社は「実物のリアルサンプルは無くならないが、現状行われているようなデザインの細かい修正で、何回も商品を作製する必要はない。各色サンプルも1色だけ実物で作り、ほかの

よる3D・CG、PLM(生産管理システム)、RPA(ロボティクス・プロセス・オートメーション)なども含めてMIFとともにトータルで構想していく。デジタルクロージングの中間的な事業戦略は、「3D・CGを生かしたビジネスを欧米並みに普及していく」ことを目指す。生地から最終製品までのOEMが担う全般を3Dデジタルで表現し、広

業界全体のサステイナブルに貢献

価され、新規取引先を増やしている。

プラットフォーム構築

三井物産アイ・ファッション(MIF)は、昨年12月に設立したデジタルクロージングを通じて、3Dモデリスタ事業を推進する。同社はアパレルメーカーなどの既存の取引先以外に、国内外の縫製工場に向けて3Dモデリスタの提案を強化して、売り先を広げる構えだ。「工場

色はデジタルで確認することはもっと進んでいく」とみている。また、今後は3D・CGを生産面だけでなく、「生産から販売までの一貫対応や、ECやデジタルプロモーションなど個別の活用も提案する」方針だ。

また、同社は「業務を効率的に行うためのBPR(業務革新)的な守りDX」と、営業ツールとしての収益を増やすDXがある」として、「CLOエンタープライズ」に

生産をデジタル管理

日鉄物産繊維事業本部は「ポストコロナに向けたビジネス展開としてデジタル化に注力する」構えだ。繊維事業本部は今年4月にDX推進チームを立ち上げ、7月には全社的な社長直轄組織として「DX推進部」が新設された。

繊維DX推進グループは「生産管

理システムの合理化」を掲げ、取引先から受けたオーダーの生産進捗管理の可視化を促進する。今年11月からは縫製工場と連携したパイロットプラントをスタート。「将来的には横展開することを検討する」構えだ。生産進捗や出荷、納期に関する情報が随時更新される画面を共有するシステムを導入するなどして合理化を図る。「当社が担う、多様な業態に向けたOEM・ODM（相手先ブランドによる設計・生産）において必要な施策。工程フローなど相手先各社に対応する必要があるなかで、納期や品質など生産における課題を最小化するために欠かせない」と重視する。

顧客提案システムの整備もデジタル化で整備。「取引先との商談で生地を提案する際に、社員個々人の知見だけに依拠しないツールが必要」として、素材情報のデータベース化を構築する。「各営業部ごとに多様な素材などに関する情報が蓄積されている。これらを整理して全社で共有化する。デジタルライブラリーを構築する」計画だ。

DXの加速

3Dモデルを活用したデジタルスキームで
生産数量と在庫の適正化を実現するサステナブルなモノづくり

3Dモデリング

CADデータをベースに作製する3Dモデリングで...

- ・ サンプル作製回数を軽減
- ・ 商品開発プロセスを短縮
- ・ リモートによるサンプル開発支援

無限の可能性

3Dモデリングの先には無限の可能性が広がります

- ・ 高精度のCG画像を使用したECでの先行受注や在庫軽減
- ・ 3D・CGデータを活用した撮影、採寸プロセスの軽減
- ・ 展示会のデジタル化で、来場者の利便性向上
- ・ バーチャルの方で体験型のショールームが構築可能に

今、アパレル業界は変革を求められています。
私達は、課題解決に悩むアパレル業界をデジタルの力でサポートします。

三菱商事ファッション株式会社

<https://www.mcf.co.jp/>

